

第1回 日本一学生が活躍するまちづくり ワークショップ

日 時：2025.5.21（水）18：30～20：30

場 所：山口大学常盤キャンパス「志」イノベーション道場

宇部市は、令和7年度から学生の感性と行動力をまちづくりに反映させて“若者に選ばれるまち”を目指す「日本一学生が活躍するまちづくり」事業を開始しました。学生の視点・発案をまちづくりに反映させる仕組みを構築・実践するためのワークショップには、公募により選ばれた市内外の大学生約40人が参加しました。



《ゲストトーク》

宇部市長 篠崎 圭二

「市長と話してみよう！」

第1回目のゲストスピーカー・篠崎市長は、政治家を目指すきっかけとして、民間企業勤務時代の労働環境や2010年に起きた「大阪2児餓死事件」を紹介しました。

また、JR宇部新川駅近くの公衆トイレは、山口大学の学生のアイデアをもとに設計・施工を進め、整備された経緯を説明した上で、「ゴールは無限大で、未来は変わる。学生の皆さんこそが未来の主人公だ」と自身の考え方や今後の未来について伝えました。

その後のグループワークでは、紹介された宇部市の施策などについて、共感した点と共感できなかった点を言語化しながら、篠崎市長も交えて学生たちが議論しました。

共感した点として、実現してきた子育て支援や若者支援、中心市街地活性化などの政策が挙がる一方で、共感できなかった点として、政策などに関する情報の発信力が不足していることや、各事業の新規性が欠けていること、本当に学生が活躍できるかどうかという疑問などが挙げられました。



第2回（5/28）では、こうした議論を踏まえて、参加者がそれぞれの事業提案について、準備を進める予定です。